

## 学校でできる省エネ

## エアコン編

**省エネ**とは、「省エネルギー」の略語です。

電気や水、ガスなどのエネルギーや資源を使うときは  
**無駄のないように**使いましょう。

# 省エネルギーの取組一覧表

N.O.	取組	校長	先生	事務職員等	教育委員会等	(導入しやすさ レベル)	省エネ効果	ページ
1	具体的な取組目標と内容の設定	○				2	★★★★	1
2	省エネ対策のルール化	○				1	★★★★	
3	学校開放利用者への呼びかけ	○				2	★★	
4	エアコンの適切な運転		○	○		2	★★★★	2, 3
5	扇風機やサーキュレーターの併用(室温の均一化)		○			2	★★★★	2
6	ブラインドの活用		○			1	★★	
7	全熱交換器の運転の切り替え		○			2	★★	
8	エアコン・換気設備エアフィルター清掃・点検			○		2	★★	3
9	空調室外機まわりの運転環境UP			○		2	★★	
10	高効率エアコンの設置				○	5	★★★★	4
11	全熱交換機の設置				○	5	★★★★	
12	建物の高断熱・高气密化				○	4	★★★★	

凡例

導入しやすさ	レベル4
省エネ効果	★★★★

導入しやすさ：易 レベル1 → レベル5 難  
 省エネ効果：低 ★ → ★★★★ 高

# 校長先生に意識してほしいこと

## 具体的な取組目標の設定

導入しやすさ レベル2  
省エネ効果 ★★★

➡ 学校の目標を設定し、省エネルギーに取り組む。

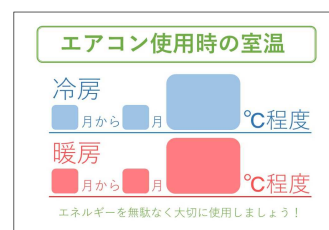
例) エネルギー使用量を毎年1%削減する。

## 省エネ対策のルール化

導入しやすさ レベル1  
省エネ効果 ★★★

➡ 学校の省エネ目標の実現に向けて、エアコンのオンオフ、温度設定など、誰が操作、判断するのか 具体的なルールを決める。

例) エアコン使用時のルールをリモコンの近くに掲示する。



## ポスター等の掲示による省エネ啓発活動

導入しやすさ レベル2  
省エネ効果 ★★

省エネには学校全体の協力と一人ひとりの継続的な取組が必要です。ポスター等で学校関係者に情報伝達・啓発活動を行うことは、省エネに効果的です。

➡ 掲示板やポスターなどで、利用者に省エネ・節電の協力を呼びかける。

例) 児童・生徒が作った省エネ啓発ポスターを掲示する。

# 先生に意識してほしいこと

## エアコンの適切な運転

導入しやすさ レベル2

省エネ効果 ★★★

- ➡ 学校の省エネ目標及びルールに従い、職員室等の集中リモコンを使用するなど、適切な運転を行う。
- ➡ 運転を停止してもしばらくは余熱が残るため、早めの運転停止で余熱を有効に利用する。

## 扇風機やサーキュレーターの併用 (室温の均一化)

導入しやすさ レベル2

省エネ効果 ★★★

扇風機等で室内の空気を攪拌させることにより、室温が均一になり、快適性を損なうことなく、室温の設定を緩和することができます。

- ➡ エアコンからの送風が当たりやすい場所に扇風機等の設置を検討する。

## ブラインドの活用

導入しやすさ レベル1

省エネ効果 ★★

ブラインドは窓側ガラス面の断熱効果を向上させ、空調負荷の低減に効果があります。

- ➡ ブラインドの羽根は水平でも良いので、下ろして使用する。

## 全熱交換器の運転の切り替え

導入しやすさ レベル2

省エネ効果 ★★

全熱交換器は、換気の際に室外に廃棄される内気の熱と室内に取り入れる外気の熱を交換し、空調負荷を低減することができる機器です。

- ➡ エアコンの運転時は通常の換気運転ではなく、省エネルギーに効果的な熱交換運転を行う。

# 事務職員等に意識してほしいこと

## エアコンの適切な運転

導入しやすさ レベル2

省エネ効果 ★★★

- ➡ 学校の省エネ目標及びルールに従い、職員室等の集中リモコンを使用するなど、適切な運転を行う。
- ➡ 運転を停止してもしばらくは余熱が残るため、早めの運転停止で余熱を有効に利用する。

## エアコン・換気設備エアークリーナーの清掃・点検

導入しやすさ レベル2

省エネ効果 ★★

エアークリーナーに粉塵がたまると、衛生面の問題があるだけでなく、風通し（空気の流れ）が悪くなり、エアコン等の効率が低下します。

- ➡ エアコン等を運転させるシーズン前など、定期的に清掃する。

## 空調室外機まわりの運転環境UP

導入しやすさ レベル2

省エネ効果 ★★

- ➡ 室外機周辺の風通しを良くする。

# 教育委員会等に意識してほしいこと

## 高効率エアコン等の設置

導入しやすさ レベル5  
省エネ効果 ★★★

近年のエアコンは、10年前の機器に比べると消費電力が約半分程度になっている機器もあるため、積極的に高効率エアコンの採用を検討する。

- ➡ 設備の更新時に **高効率エアコンの採用を検討**する。
- ➡ 契約電力料金の増加を抑えるため、**デマンド監視装置等※の導入を検討**をする。  
※電力の使用状況がわかる装置
- ➡ 学校のルールに合った適正なエアコンの運転管理を実施するため、**集中リモコンの採用を検討**する。

## 全熱交換器の設置

導入しやすさ レベル5  
省エネ効果 ★★★

空調負荷を低減するため、**全熱交換器※の設置を検討**する。

※換気の際に室外に廃棄される内気の熱と、室内に取り入れる外気の熱を交換できる機器

## 建物の高断熱・高气密化

導入しやすさ レベル4  
省エネ効果 ★★★

- ➡ 改修工事の際は、外壁、屋上の断熱化により **建物の断熱性能の向上を検討**する。
- ➡ 断熱性に優れた **ペアガラスやLOW-Eガラス等の採用を検討**する。